様　式　集

川づくり団体部門

様式1

令和　　年　　月　　日

河川基金助成　請書

川づくり団体部門

助成事業者

所属機関・団体名

住所 〒

申請代表者氏名 印

連絡担当者

TEL

助成番号：

助成事業名：

採択金額：　　　　　　　　　　　　　　　　円

助成区分：

[ ] 流域川づくり団体

[ ] 全国川づくり団体

[ ] 新設川づくり団体

上記助成事業について、河川基金助成事業決定通知の内容を遵守し、申請書、「河川基金助成事業実施の手引き」等に従って誠実に実施いたします。

なお、助成金については以下の対応をよろしくお願いいたします。

**※請書の提出期限は4月30日です。期限までに請書が出ない場合は、辞退したとみなします。**

**前金払い請求**

[ ] 　前金払いを希望します

￥

注）前金払い請求を希望されない場合は完了払いとなります。完了払いは、活動が終了し成果報告書、決算報告書等を提出されたのちに、河川財団内審査が完了したものからお振込みいたします。助成対象額が採択金額に達していない場合は、助成対象額をお振込みいたします。

様式1（裏面）

**2024年度成果報告書提出情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 助成番号 |  |
| 2024年度の成果報告書提出状況 | 提出済み・未提出 |
| 提出予定日 | 未提出の場合は予定日を記載 |

※2024年度の成果報告書が未提出の場合、前金払いはできませんのでご注意ください

お振込み先　口座情報

※今回前金払いを請求されない方は添付は不要です（完了払いの際に提出をお願いします）。

※通帳の「銀行名」「支店名」「口座名義」「口座番号」が記載してあるページのコピーを貼付

・口座は申請時の機関名称が記載されている口座

※指定金融機関は原則「銀行（信用金庫・信用組合・農協・ゆうちょ銀行含む）」でお願いします。

※ゆうちょ銀行をご指定の場合は、1ページ目・2ページ目の見開きコピーをお願いします。

**注）提出期限は4月30日です**

**※前払い金を使いきれなかった場合は、返納手続きをしていただきます。**

**返納手続きに際する振込手数料は、助成事業者様ご負担いただきますのでご承知おき下さい。**

申請代表者が変更になった場合

|  |  |
| --- | --- |
| 申請時　申請代表者氏名（旧） |  |
| 現時点　申請代表者氏名（新） |  |
| 　　　　生年月日 |  |
| 　　　　電話番号 |  |
| 　　　　メールアドレス |  |

様式3

事業者等変更届

年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　： -　　　　-

　　　助成事業名：

上記の助成事業は、　　　　年　　月　　日に助成事業者（申請者）、

連絡担当者、住所等が変更となりましたので報告いたします。

・助成事業者（申請代表者名）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | ふりがな申請者氏名 |  |
| 変更後 | ふりがな申請者氏名 |  |

・住所、所属

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | 住所、所属 |  |
| 変更後 | 住所、所属 |  |

・E-mail、電話番号

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | E-mail、℡ |  |
| 変更後 | E-mail、℡ |  |

・新助成事業者情報について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更後 | 生年月日 |  |
| 職　名 |  | 携帯番号 |  |
| E-mail |  |

※助成事業者（申請代表者）が変更になる場合には代表者住所証明書も同時に提出してください。

　代表者住所証明書は免許証の写しや住民票等が該当いたします。

　（公益法人・一般法人・民間企業・NPO法人は除く）

様式4

辞　退　届

　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：2025- -

　　　助成事業名：

　　　辞退理由　：

様式5

河川基金助成事業実績（完了）報告

[川づくり団体部門]

　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　： 2025-　　　-

　　　助成事業名：

　　　上記の助成事業は、　　　　年　　月　　日に完了いたしましたので、下記書類を添

えて報告いたします。

記

１．概要版報告書

２．自己評価シート

３．成果報告書

４．実施箇所位置図

５．助成金に関する決算報告書（添付書類として領収書コピー）

６．請求書（完了払いの方のみ）

７．購入機器、物品等 写真

８．その他（講習会、研究会等の参加者リスト、成果報告参考資料）

９．1～８までの電子データ

様式6

1.川づくり団体部門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[概要版報告書]

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成番号 | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　の　要　旨 | 活動の目的 |
| （助成事業での活動のめざすところ、目的を記載してください。（２００文字以内））⇒この説明文は、削除して記入してください。以下同じです。 |
| 事業テーマ | （申請書に記載した「申請テーマ」を記載してください。） |
| **〔実施内容〕**（助成対象となった事業・活動について、活動の対象者、実施方法、他の団体等からの支援等の内容について簡潔に記述してください。またイベントやセミナーを開催した場合は、その参加人数を必ず記載してください。）⇒この説明文は、削除して記入してください。以下同じです。〔**成　果〕**（上記実施内容について、それぞれどのような成果が得られたのかを簡潔に記述してください。）**〔今後の展望〕**（今後の活動の方向性や抱負などを簡潔に記述してください） |

※ポイントとなる事項に適宜アンダーラインを引いてください

様式7

２.川づくり団体部門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[自己評価シート]

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成番号 | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　実　施　成　果　の　自　己　評　価 | **〔当初目標の達成度〕**申請書に記載された「目指す成果の形（成果目標）」を踏まえ、達成できたと考えられる目標については、達成状況と具体的にどのような効果を上げることができたのか、達成することが難しかった目標については、具体的にどのようなことが課題であったのかについて記述してください 。）⇒この説明文は、削除して記入してください。以下同じです。**〔 活動の創意工夫点〕**（ 活動の効果をあげていくためにどのような独自の創意工夫（イベント企画や実施面の工夫、活動 PR の工夫、運営スタッフの確保の工夫、運営資金調達のための工夫など）を行ったのかについて記述してください。）**〔地域や河川管理者との連携〕**（当該事業の実施にあたり、地域住民、他団体、地方公共団体、河川管理者等の関係者との連携、協カの状況 、効果等について具体的に記述してください。）**〔今後の展望〕**（今回の活動成果が地域における川づくり団体の役割、位置づけや自律性・継続性（団体の財務基盤の強化や団体の活動を支える人材等の確保など）の向上にどのようにつながっていったのか／いくのかを記述してください。） |

様式8-1

２．川づくり団体部門（新設川づくり団体） 　　　 　　　　　　 　　　［自己評価シート］

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成番号 | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| **助　成　事　業　実　施　成　果　の　自　己　評　価** | **〔当初目標の達成度〕**（申請書に記載された「目指す成果の形（成果目標）」を踏まえ、達成できたと考えられる目標については、達成状況と具体的にどのような効果を上げることができたのか、達成することが難しかった目標については、具体的にどのようなことが課題であったのかについて記述してください。）⇒この説明文は、 削除して記入してください。以下同じです。**〔活動の創意工夫点〕**（活動の効果をあげていくためにどのような独自の創意工夫（イベント企画や実施面の工夫、活動PR の工夫、運営スタッフの確保の工夫、運営資金調達のための工夫など）を行ったのかについて記述してください。）**〔地域や河川管理者等との連携〕**（当該事業の実施にあたり、地域住民、他団体、地方公共団体、河川管理者等の関係者との連携、協力の状況 、効果等について具体的に記述してください。）**〔団体の自律的、継続的な活動に向けての展望〕**①団体の会員数及び予算について（団体の会員数の推移、収入予算並びに収入予算に占める当該助成金の割合について記入してください。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 採択年度 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 |
| 会員数 |  |  |  |  |  |
| 予算（単位：千円） |  |  |  |  |  |
| 当該助成金 |  |  |  |  |  |
| 割合（％） |  |  |  |  |  |

※他からの財源について記載可能でしたら、どのような収入があるのか記載してください。※本年度の予算書が有れば併せて添付してください。②団体の将来展望（助成期間終了時に団体が地域で果たしたいと描いていた役割や団体の姿に対する実現状況及び自律性・継続性（団体の財務基盤や活動を支える人材等の確保など）の進展状況を踏まえた今後の活動展開の展望について記述してください。） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 様式8-2 |  |  |  |  |  |
| ２．川づくり団体部門（新設川づくり団体） | [自己評価シート] |
| 助成番号 | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 | 　 | 　 |
| 貴団体の活動目的と助成期間終了時のイメージ |
| ※団体の活動目的とその目標を踏まえ、助成期間終了時には川づくりにおいてどのような役割を果たす団体となっていたいのか、目指す団体の姿を記載してください。 |
| １年目 | 年間の目標または重点課題 |
| ① | 　 |
| ② |  |
| 具体的な活動 | １年目に得られた成果又は効果 | 達成度及び次年度に向けた改善 |
|  |  | 　 |
| ２年目 | 年間の目標または重点課題 |
| ① | 　 |
| ② |  |
| 具体的な活動 | ２年目に得られた成果又は効果 | 達成度及び次年度に向けた改善 |
|  |  | 　 |
| ３年目 | 年間の目標または重点課題 |
| ① | 　 |
| ② |  |
| 具体的な活動 | ３年目に得られた成果又は効果 | 達成度及び次年度に向けた改善 |
|  |  | 　 |
| ４年目 | 年間の目標または重点課題 |
| ① | 　 |
| ② |  |
| 具体的な活動 | ４年目に得られた成果又は効果 | 達成度及び次年度に向けた改善 |
|  |  | 　　　　 |
| ５年目 | 年間の目標または重点課題 |
| ① | 　 |
| ② |  |
| 具体的な活動 | ５年目に得られた成果又は効果 | 達成度及び全体を通じた改善 |
|  |  |  |
|  | ※初年度に全体の計画を立てて、「助成期間終了時のイメージ」と各年の「目標又は重点課題」 |
|  |  | 及び「具体的な活動」を記載してください。（過年度採択の場合は、現時点から最終年度までの計画を記載してください） |
|  | ※毎年、その年度の「得られた成果又は効果」と「達成度及び次年度に向けた反省」を追記してください。 |
|  | ※当初掲げた「目標又は重点課題」「具体的な活動」を見直し、変更した場合は朱書きしてください。 |
|  | ※２年程度は同じ目標、重点課題で活動することも可能です。 |  |  |
|  | ※必要に応じて自由に行数を増やしてください |  |  |

様式９

（報告書表紙見本）：「川づくり団体」部門

河川基金助成事業

「○○○○○による○○川の

○○のための活動」

助成番号： 2025-0000-000

12ポイント

○○○○○の会

代表者氏 名

2025 年度

20ポイント

様式１０

3.川づくり団体部門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**[実施箇所位置図]**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成番号 | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 |  | (所属・氏名(申請者名)を必ず記入してください) |
|  | 主な実施箇所 |  |
| 助成事業の主な実施箇所 | ※活動を数か所で実施している場合は、代表的な箇所を1箇所程度記載してください。※シンポジウムや講演会等は、会場の名称を記載してください。　案内のチラシがある場合は添付してください。※冊子の作成等の場合は団体の所在地を記載してください。 |
| 河川基金ロゴ等表示状況写真 | 遠景 | 近景 |
|  |  |

様式１１

４．川づくり団体部門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**［参加者リスト]**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **No.** | **所　属** | **役　職** | **氏　名** | **年代** |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |
| 16 |  |  |  |  |
| 17 |  |  |  |  |
| 18 |  |  |  |  |
| 19 |  |  |  |  |
| 20 |  |  |  |  |
| 21 |  |  |  |  |
| 22 |  |  |  |  |
| 23 |  |  |  |  |
| 24 |  |  |  |  |
| 25 |  |  |  |  |
| 26 |  |  |  |  |
| 27 |  |  |  |  |
| 28 |  |  |  |  |
| 29 |  |  |  |  |
| 30 |  |  |  |  |
| 31 |  |  |  |  |
| 32 |  |  |  |  |
| 33 |  |  |  |  |
| 34 |  |  |  |  |
| 延べ参加人数　　　　　　　　　 | スタッフ　　　　　　　　名 | 一般　　　　　　　　　　　名 |

様式13-1

請　求　書（完了払い）

　　　￥

　　　ただし、「　　（助成事業名）　　　　　　　　　　　　　　　　」代金

　　　　　　　助成番号：　2025- -

　　　上記のとおり請求します。

　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

様式1３-2

助成番号　:　2025-　　-

|  |
| --- |
| ※通帳の「銀行名」「支店名」、「口座名義」、「口座番号」が記載してあるページのコピーを貼付 |

（注）指定金融機関は、原則「銀行」でお願いします。（含む、信用金庫・信用組合・農協・郵便局）

様式１４

河川基金による購入機器、物品等 写真

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成番号 | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 |  |  |
| 費目 | 遠景（全体） | 詳細(ロゴマークシールの貼付状況が判読できるもの） |
| No. |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |

様式１５

河川基金助成事業状況（中間成果）報告

　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：　2025-　　　-

　　　助成事業名：

　　　上記の助成事業については、　　　　年　　月　　日現在の状況について、下記書類を添えて報告します。

記

１．概要版報告書

２．自己評価シート

３．成果の中間報告書

４．実施箇所位置図

５．その他 （研修会、講習会の参加者リスト、成果報告参考資料）

６.　1～５までの電子データ

様式１６

（報告書表紙見本）：「川づくり団体」部門

河川基金助成事業

「○○○○○による○○川の

○○のための活動」

中間報告

助成番号： 2025-○○○○-○○○

12ポイント

○○○○○の会

代表者氏 名

2025年度

20ポイント

様式１７

河川基金助成事業状況（中間決算）報告

　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：　2025-　　　-

　　　助成事業名：

　　　上記の助成事業については、　　　　年　　月　　日現在の状況について、下記書類を添えて報告します。

記

１．助成金に関する中間決算報告書（添付書類として領収書コピー）

２．請求書（完了払いの方のみ）

３．購入機器、物品等写真

４．1～3の電子データ

様式１８

事 故 等 届

　　年　　月　　日

　　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：2025- -

　　　助成事業名：

　　　届出内容　：